

私は誰でしょう？

友達や親戚への賀状やお知らせに、家族やメンバーの顔写真を入れたいことがあります。今回はイラストや写真を利用し、その一部に穴を開けて任意の顔写真が透けて見えるようなフォトフレーム画像を作ってみましょう。

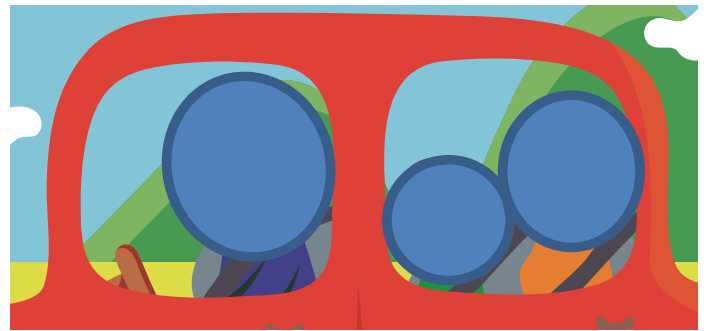


1. エクセルを起動し、加工用画像を取り込んで加工します。

(1)「挿入」→「画像」→「クリップアート」から、適当なイラストを選択し、取り込みます。



(2)「挿入」→「図形」から、「円／楕円」を3個作り左のイラストの顔部分を覆うようにします。



(3)「イラスト」と3個の「円／楕円」を総て選択して「コピー」→「形式を選択して貼り付け」とし、→「図(拡張メタファイル)」とします。

(4) (3)で出来た図を選択した状態で、「図ツール・書式」→「色」→「透明色を指定」とクリックし→3個の円・楕円のどれか中央部の青色部分をクリックすると、青色部が透明化されます。



2. 顔写真を取り込んで加工します。

(1)「挿入」→「画像」から、家族や友人の写真を取り込みます。

ここでは、代わりに俳優さんの写真をインターネットから取り込みます。

(2) 写真をクリックし「図ツール」→「トリミング」で、顔の部分のみを残します。

(3) 顔写真をクリックし「図ツール」から「最背面に移動」とします。



3. 前頁1で作成したフォトフレームに前項2の顔写真を組み合わせます。

- (1) 顔写真の一つを、大きさや傾きを調整してからフォトフレームの窓部分に配置します。
- (2) 顔写真サイズがフォトフレームの窓と合わない場合は、フレームから外してサイズを再調整します。
- (3) 調整が終わったところで、顔写真とフォトフレームをグループ化しておきます。
- (4) 残り2つの顔写真についても、順次、(1)～(3)を繰り返します。



- (5) グループ化した完成図をコピーし「形式を選択して貼り付け」→「図(拡張メタファイル)」としておけば暑中見舞いや賀状に利用できます。



「仲よし同級生・3人組」の完成図

4. イラストではなく、フォトフレームに写真を利用する場合

- (1) 「挿入」→「画像」からPC内の写真を取り込むか、インターネットの写真のコピーして貼り付けます。
- (2) その他は1(2)以降と同じです。下図は、青葉城の伊達政宗像をフォトフレームとした例です。

